

コスモ石油株式会社 経営方針

2004年11月17日
代表取締役社長
木村 彌一

- 1 , 最近の経営環境変化
- 2 , 経営の基本方針
- 3 , 中期計画 ~ 課題と進捗
- 4 , 2004年度通期の経営目標

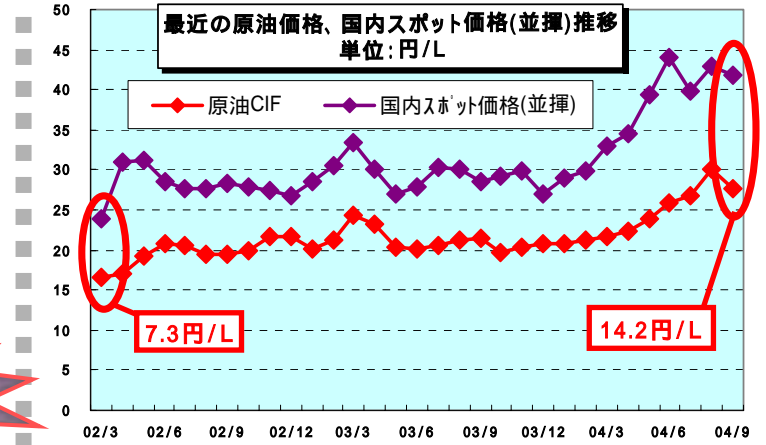
最近の経営環境変化

中国

GDP9%伸び
08年北京五輪/10年上海万博
石油需要の増大
-石炭から石油へのシフト
-モータリゼーションの進展
国内生産頭打ち - 輸入増大

石化製品 高需要,高価格

海外製品高騰 (輸出良好,輸入品高)



産油国

原油高騰

Refiner

国内製品高

Dealer Whole Saler

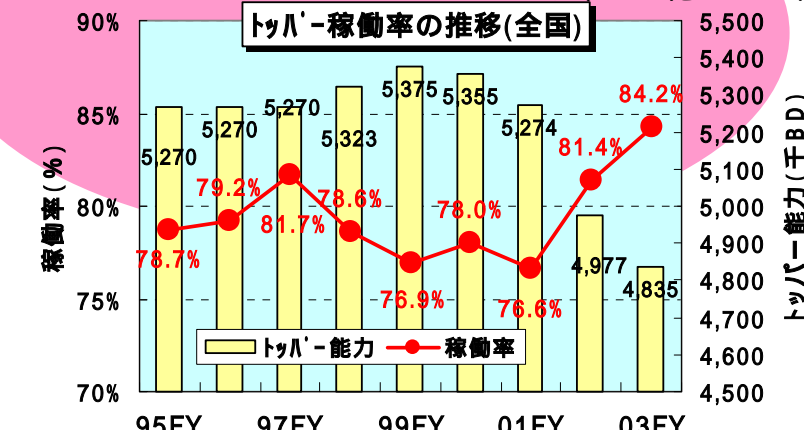
SS

世界石油需給タイト化
-需要増 (04FY前年比+250万BD)
-うち約30%は中国
-生産余力はサジのみ (重質油主体)
米国
-低在庫政策
-ガソリン環境規制強化/輸入困難
地政学的リスク
-イラク政情不安
-その他紛争・不安
投機資金には好機

精製

製油所能力削減の進展
00年度末比約 470千BD
-7社11製油所にて

石化・輸出優先
-石化設備増強
-ガソリン基材の石化シフト
-カマフライ化による稼働減



流通

元売の系列強化策の実施
集約化
非系列玉の減少

元売子会社SS増

系列回帰

安定した収益

- ・マクロ環境の変化に対応した利益の確保により安定したCFを創出

- ・中計施策の確実な実行
- ・営業キャッシュフローの確保

社会と共に持続的に発展し収益を生んでいく

社会的責任

- ・社会の一員として、環境問題をはじめとした社会的責任を全う。
- ・法令遵守、適時情報開示
透明性の高い企業統治の推進

〈中期計画の主要課題〉

〈04年上期までの進捗状況(累計)〉

過剰設備問題への対応

四日市、坂出製油所
トッパ-能力削減の決定
(実施時期は弾力的に対応)

流通構造革新の推進

販社SS自燃油販売量拡大による、販路構成改善

特約店へ
ノウハウを水平展開

合理化・価値創造の推進

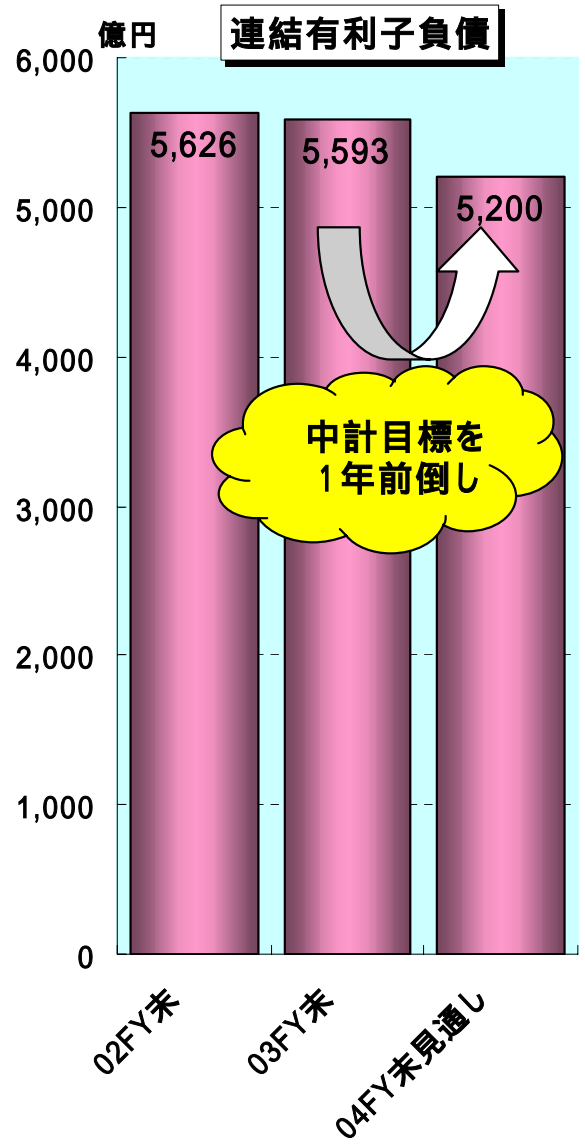
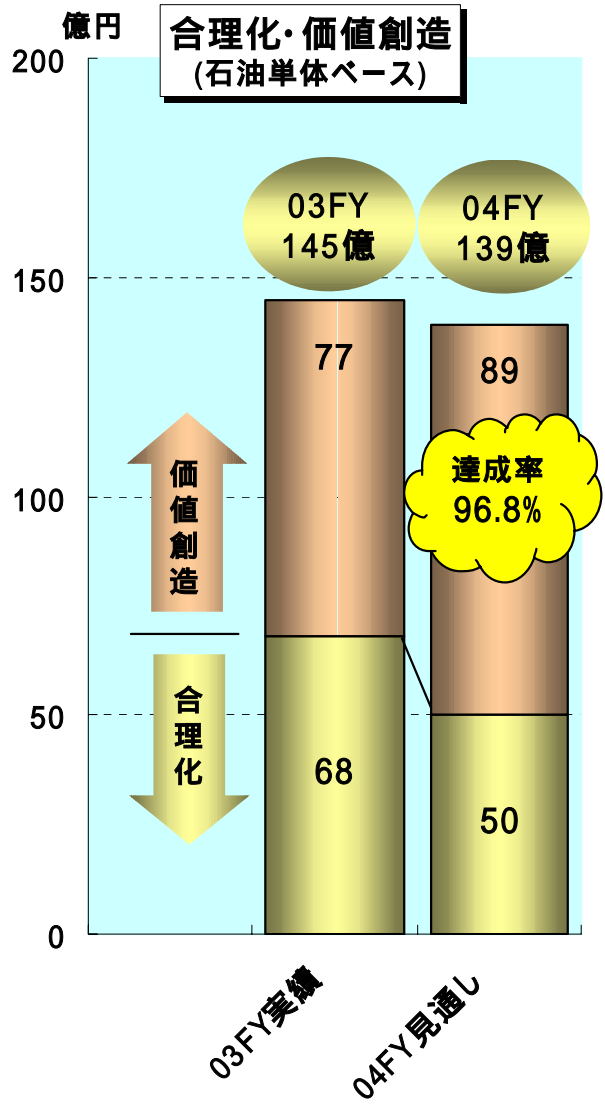
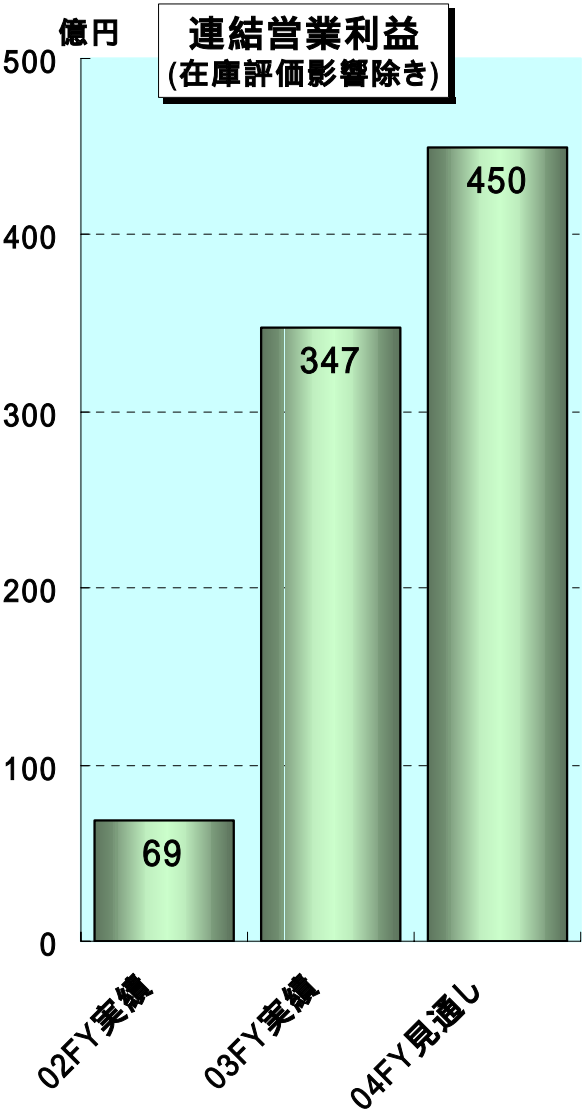
累計199億円実施
(計画達成率99%)

有利子負債の削減

累計227億円削減
(04/9末 = 5,399億)

CSR経営

リスクマネジメント体制、
社会的責任経営体制の整備 等



見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。